

健康管理士一般指導員活動事例取材シート

健康管理士番号	H - 29093
お名前	田中 博子
性別	女
年齢	68歳



なぜ健康管理士一般指導員の資格を取得しようと思ったのですか？

66歳、退職を機に良き人生を全うするには、健康な生活を維持するに必要な知識では充分ではないと思いました。それは医学でも衛生学でもなく、健康に生きる為の知識で、これは今後急増する私たち世代には必須と感じました。

健康管理士一般指導員受験対策講座(通信教育)から資格取得までの感想はいかがですか？

健康に社会生活を送る、という意味での健康に関する知識は持っている方だと自負しておりましたが、それはあくまでも自分自身の健康に関するのみで、もっと幅広く勉強する必要があり、統計的に、医学的見地から、時には国という目線に立って知る必要があると感じました。

健康管理士一般指導員の資格をどこで・どのように活用していますか？

人前で話しをする、という事は出来ませんが、現在病院で人間ドックのボランティアをしております。病気で来院するだけでなく、自覚症状の少ない生活習慣に起因する病気をとらえるには、この様な機会を利用するのが大切である旨を話したりします。

その他「ほすぴ」や「セミナー」「能力開発講座」等の感想がありましたらお書きください。

医学の発達等に伴い、今迄に得た知識は変化します。資格を得て修了ではなく、頭の中は常に「改訂」が必要と考えます。毎日忙しく外出も多いのですが、スケジュールをつめて、セミナー等は参加していきたいと思えます。教科書を読んで得たものとは又違った面を見られる事もあります。ほすぴによる情報とそのレポートも最新版を自宅で補強出来る良い方法だと思います。